AI 付随契約

この AI 付随契約(「AI 付随契約」)は、顧客と Proofpoint との間のマスターサブスクリプション契約又はその他の適用ライセンス契約（Proofpoint の一般取引条件を含むが、これらに限定されません。以下「原契約」という。）に付随する別紙です。本 AI 付随契約に定義されていない大文字表記の用語は、原約書で示された意味を有します。本 AI 付随契約と原契約との間に矛盾がある場合、その主題に関しては、本 AI 付随契約が優先します。

両当事者は、欧州連合規則 2024/1689（以下**「EU AI 法」**という）に照らして適用される場合を含め、原契約に定めるいかなる既存のデータ保護、プライバシー又は情報セキュリティ上の義務を代替又は軽減せずに、原契約に基づく人工知能の利用に関するそれぞれの役割、責任、利用方法を明確にしたいと希望しています。

したがって、ここに定める相互の約因および合意を考慮し、両当事者は原契約を以下のように修正することに合意します。

1. AI 機能。両当事者は、Proofpoint が、サイバーセキュリティ、コンプライアンス、脅威検出、リスク管理の目的のため、製品およびサービスにおいて人工知能および機械学習機能(総称して「AI 機能」)を使用して提供していることを認めています。

> **a.AI 機能の利用**。AI 機能は、Proofpoint が契約で定義した Proofpoint 製品の運用および提供するために、使用されます。AI 機能は Proofpoint が定める範囲内でのみ動作します。
>
> **b.インタラクティブ AI 機能**。一部の Proofpoint 製品は限定的なインタラクティブプロンプト機能を備えています。顧客は、AI 機能の基礎となるモデル、プロンプト、システム設計を制御できません。

2. 最小限のリスク。Proofpoint の AI 対応脅威検出機能は、サイバーセキュリティ目的のみを意図しており、EU AI 法に基づく最小限のリスク使用を想定しています。顧客は、AI 機能が EU AI 法の第 5 条「許容できない使用」（Unacceptable Use）や「附属書 III」（Annex III）の高リスクの利用事例を意図したものまたはこれらに対応したものではないことを了承します。

3. AI 出力の利用。「AI 出力（AI Outputs）」とは、顧客が Proofpoint 製品、顧客データ、その他の入力、または AI 機能の運用、トレーニング、調整、改善に関連して、Proofpoint 製品の AI 機能によって生成または返送されるあらゆる出力、結果、応答、推奨、分類、スコア、アラート、またはその他の情報を意味します。AI 出力は人間の判断を補助するものであり、これに代わるものではありません。疑義を避けるために付言すると、AI 出力は個人に対して法的または同様に重要な影響をもたらす意思決定の唯一の根拠であってはなりません。

4. Proofpoint の責任。Proofpoint は、原契約に従い Proofpoint 製品の提供に使用される AI 機能を設計、開発、展開、運用します。前述を制限することなく、Proofpoint は以下を実施します。

a.責任ある AI ガバナンス。AI 能力に対して適切なガバナンス、テストおよび人による監督を維持し、個人データ処理に関する関連法律を遵守しています。

詳細は、以下を参照　:https://www.proofpoint.com/us/legal/trust/artificial-intelligence。

b. 開発、テスト、評価。AI 機能の開発、テスト、評価において、商業的に合理的かつ業界標準の手法を適用し、重要な性能上の問題、意図しない動作、セキュリティリスクの特定と対処を行います。

c. バイアス認識と緩和。不公平なバイアスを最小限に抑えるよう AI 機能を設計します。

d. セキュリティおよび完全性。顧客データおよび個人データの機密性、完全性、可用性を保護するための管理的、技術的、組織的な安全措置を維持します。

詳細は以下を参照:https://www.proofpoint.com/us/legal/trust/technical-and-organizational-measures。

e. データ取り扱い。顧客データおよび個人データを、原契約に従ってのみで処理します。Proofpoint は、Proofpoint またはその許可されたサブプロセッサーの安全なコンピューティング環境外で顧客データや個人データを処理することはありません。Proofpoint は、Proofpoint 製品の提供において、第三者が提供する人工知能ツールの公開版または消費者向け版を使用しません。Proofpoint は、第三者の AI ツール提供者による顧客データ及び個人データへのアクセスを制限するため、商業上合理的な措置を講じる。

5. 顧客データおよび個人データ。原契約に明示的に規定されている場合を除き、顧客は顧客データおよび個人データに関するすべての権利を保持します。本 AI 付随契約のいかなる規定も、顧客データまたは個人データの所有権を Proofpoint に移転するものではありません。

a. 識別可能性。AI 出力には、Proofpoint 製品を提供するために必要な顧客データや個人データが含まれる場合があります。

b. データ使用およびトレーニングの制限。Proofpoint は、原契約に従って顧客データおよび個人データを処理し、Proofpoint 製品の範囲外の汎用 AI モデルのトレーニングには使用しません。開発またはテストで使用される合成データまたはシミュレーションデータは、個人の特定を避けるよう設計されています。

6. 透明性と開示。守秘義務に従うことを条として、顧客の合理的な要望に応じて、Proofpoint は、AI ガバナンス、セキュリティ実践、AI 機能に関する説明資料を提供します。

7. 保証および免責事項。AI 機能は、原契約に定められた性能保証の対象となります。明示的に定める場合を除き、Proofpoint は、正確性、完全性、非バイアス性、説明可能性、または特定の目的への適合性を含め、その他一切の保証を否認します。

（以下余白）